

インドサイのからだ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

かんさつした日

天気

20 年 月 日

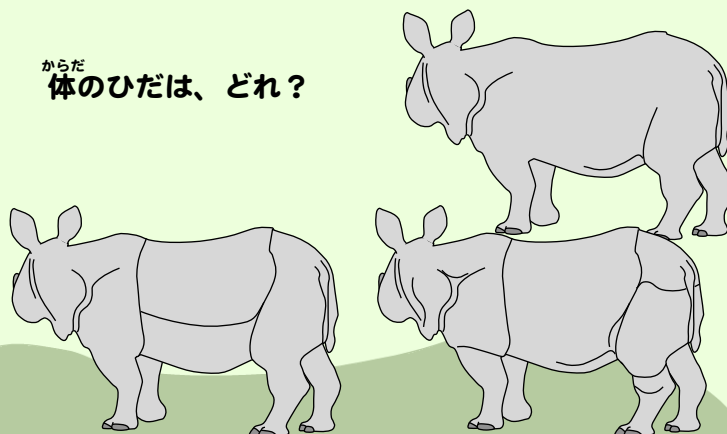
インドサイをよく見て、○をつけよう！

つの角は、いくつある？

1つ 2つ 3つ

?

からだ体のひだは、どれ？



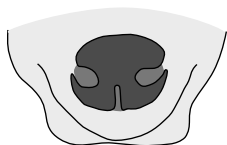
ひふは、どんなかんじ？

ばしょによって、ちがうかも…！

ざらざら すべすべ いまいぼ つるつる

はな鼻のあなは、どれ？

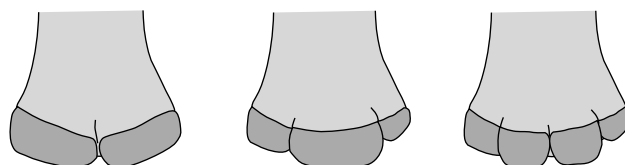
まえ前から見てね



け毛は、どこに生えている？

みみ耳 かた せなか背中 おなか あし足 しっぽ

あし足は、どれ？



うらにも、あるよ！

インドサイをよく^み見て、スケッチをかんせいさせよう！

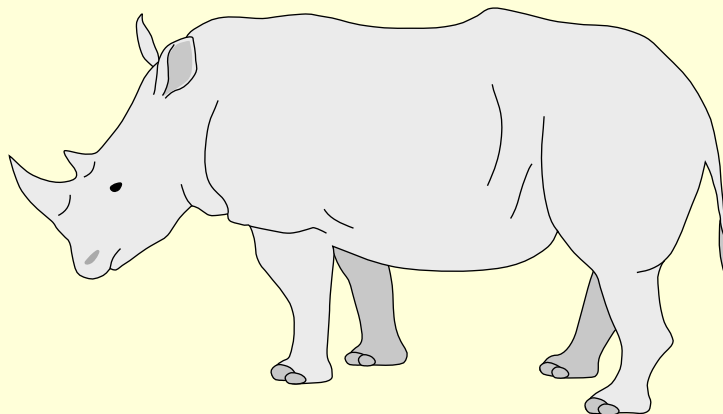


^{からだ}
★体のひだも
くわしくかこう。

^{じめん}
地面は、このへん

★シロサイと、どこが^に似ている？ どこがちがう？

アフリカのシロサイ



インドサイのからだ < 解説 >

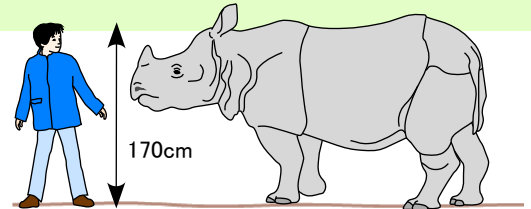
監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

インドサイ (奇蹄目サイ科)

ひづめをもつ、大きな草食動物の1種です。インドやネパールの湿地にすみ、草や木の葉を食べています。

おお 大きな体

インドサイのオスは、おとなになると、体重2トン、背中の高さが170cm以上になります。



ひ 皮ふ

かたくじょうぶな皮ふです。トラのもつするどいキバやつめから身を守ります。外から見えるかたい皮ふの表面は、ザラザラしています。かたやこしのあたりには、イボイボもよう(凹凸)があります。



からだ 体のひだ

決まったところに「ひだ」があります。外から見える部分は、かたくてじょうぶな皮ふですが、ひだの内がわは、ピンク色をしたやわらかい皮ふです。ひだがあるおかげで、かたい皮でも、首や足などを自由に動かすことができます。

け 毛

耳のふちやしっぽの先に、毛が生えています。目のふちには、まつ毛もあります。

あし 足

前足にも、後ろ足にも、それぞれ指が3本あり、つめで立っています。つめは、指の先をつつみこむような形をした「ひづめ」です。



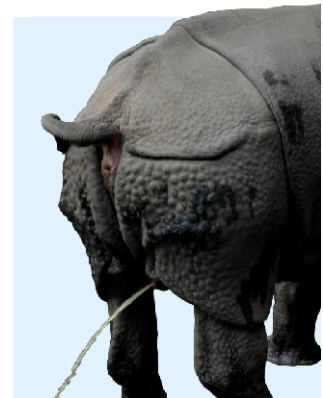
しっぽ

ふだんは、後ろ足のかたい皮ふの間に、ちょうどおさまっています。



こうもん 肛門

ピンク色のやわらかい皮ふです。おしっこやうんちのときなど、しっぽを動かすと見えます。



顔の特ちょう

角

鼻の上に、1つあります。中に骨はなく、つめと同じような成分でできています。かたいものにこすりつけると、すりへってしまいます。角は、一生のび続けます。1年で、7～8cmのびます。

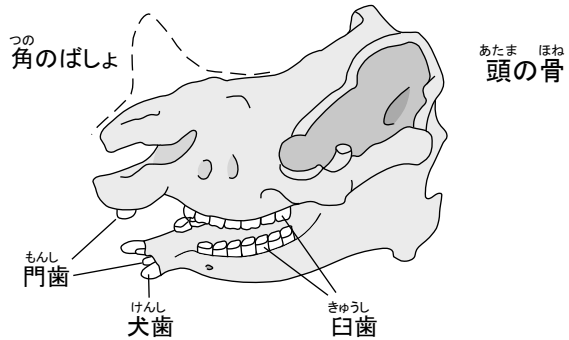


上くちびる

つきだすと三角形にみえる、とがった形をしています。やわらかく動き、草や木の葉をたぐりよせることができます。

耳

ラッパのような形で、前から後ろまで、いろいろな方向に向けられます。音にびんかんで、左右べつべつに、音の方に向けることもあります。

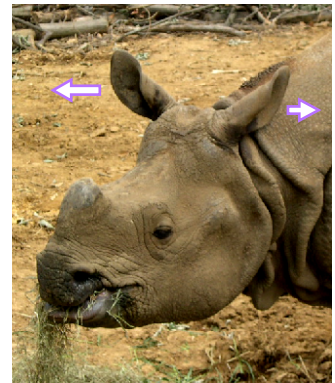


歯

前歯（門歯）は上下に2本ずつ、キバ（犬歯）は下のみ2本、おく歯（前臼歯と臼歯）は上下に14本ずつあります。食べる時、ときどき下あごの前歯とキバが見えます。

目

顔の横についているので、何かを見るときは、片方の目でじっと見ることがあります。視力はあまりよくなく、30mくらいはなれると、人の顔がよくわからないようです。



鼻のあな

左右、はなれてついています。横長の形です。嗅覚はとてもすぐれ、野生では1～2kmはなれたところにいるほかのサイのことも、においでわかるそうです。

自由研究のすすめ

いろいろな絵をかこう

(1) いろいろな角度から、見よう！

後ろから見たときの体形は？ 足のうらは、どんな形？ おちんちんは、あるかな？
いろいろな角度から見ると、これまで気づかなかった特ちょうが見えるはずです。

(2) 動きやくらしと、かんれんさせよう！

角は、どんなときにつかうのかな？ しっぽは、どんな役割をはたしているのかな？
からだの形を、「しぐさ」や「くらし」とかんれんさせながら、かんさつしましょう。